

きのみ通信 4月号

本郷ゆうし保育園 子育てひろば
<https://www.higashihoikukai.or.jp/>

mail kosodate@hongouyuushi.ed.jp



令和 7.3.28 (金) 発行

稲城市東長沼 2115-2
TEL 042-401-6951
FAX 042-401-6952

4月の園庭開放は、

2日(水)、3日(木)、9日(水)、10日(木)、16日(水)、17日(木)、23日(水)、24日(木)
30日(水)です。 ※時間は、9:00~12:00です。(11:45には、お片付けを始めます。)

どんぐり・くるみの会

令和7年度のどんぐり・くるみの会、ゆうしとあそぼ は5月からの予定です。
保育所体験として、在園児と一緒に戸外で遊んだり、栄養士による離乳食講習会を開催したりしています。身体測定やつどい終了後のホールの開放も行っています。

毎月の『きのみ通信』にて、内容をお知らせしていきますので、前月の最終週の園庭開放、通信や保育園のHPをご覧ください。

年齢別のつどいの予約は毎月1日より開始です。月曜日~金曜日の9:00~17:00の間にお電話にてご予約ください。

今後の感染症対策として変更がある場合があります。ご了承ください。ご不明点がありましたらお電話にてご連絡ください。よろしくお願いいたします。

※年度が変わりましたので、現在パートナー登録されているご家庭も再度登録をお願い致します。



ゆうしとあそぼ

※4月の ゆうしとあそぼ はお休みです。

5月14日(水) **本郷児童館**にて 10:30~11:45 本郷ゆうし保育園の保育士が楽しい遊びをお届けします。 予約は要りません。是非、遊びにいらしてください。



☆育児相談を行っています☆



子育てについて、食事の事、健康の事、睡眠の事やお友達の事等、なんでもお気軽にご相談ください。
園庭開放やつどいでもお話を伺いますが、電話によるご相談、また来園してのご相談もお受けしております。

月曜日から金曜日 9:00~16:00 TEL: 042-401-6951

栄養士より ぱくぱく・もぐもぐ

★食事のマナーは身につけていますか？

3歳ぐらいになると、周りのみんなと会話をしながら楽しく食べることができるようになります。人とコミュニケーションを図るには、マナーやルールが大切です。食事の基本的なマナーを教えるには、まず環境を整えることから始めましょう。

そして、子どもが食べる様子を見守りながら、マナーを伝えるようにしましょう。うまくできていない場合は、お手本を見せましょう。

【食事の環境を整える】

- 食事の前に手を洗うよう促す。
- 配膳や後片づけの手伝いをしてもらう。
- テレビを消して食事をする。
- 「いただきます」「ごちそうさま」を、大人が大きな声で言う。
- 誰かと一緒に食べるようにする。
- 食卓を清潔にする。



看護師より すくすく・のびのび

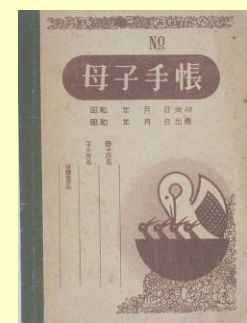
4月の進級・入学に向けて接種し忘れていた予防接種がないか、母子手帳で確認してみましょう。

日本発の

母子健康手帳

第2次世界大戦の敗戦直後の1948年に、栄養失調と感染症のなかで**母と子のいのちを守るために「発明」されたのが母子手帳**（法律上は「母子健康手帳」）でした。

妊娠したら母子手帳を受取り、妊婦健診の結果を記入してもらい、赤ちゃんが生まれたら、子どもの体重や身長、予防接種の記録を書いてもらう。日本ではあたりまえの光景ですが、妊娠中から幼児期までの健康記録をまとめた1冊の手帳をもっている国は世界でも決して多くはありません。



1948年の母子手帳

母子手帳とは何か。まず、妊娠・出産・子どもの健康の記録が一冊にまとめられていること、そして保護者が家庭で保管できる形態であること。この2つの特徴を兼ね備えた母子手帳こそが、**日本発のシステム**です。

栄養失調や感染症の予防が母子保健の課題だった時代から、子どもの発達や障害の早期発見に関心が移り、現在では、児童虐待の予防や子育て支援が大きな社会問題となっている。このように、わずか60年余の間に、母子健康手帳に求められている役割は大きく変化しました。

現在は子ども家庭庁がR8年度からの**母子保健DXの全国展開**・**電子版母子健康手帳の普及**・**電子版母子健康手帳の推進**に向けた事業に取り組んでいるため、ここでまた大きな変化がありそうです。



世界各地の母子手帳



(母子健康手帳 | 公益社団法人 日本WHO協会)

(資料2-3) 母子保健DXについて 参照